

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当たり1.83人と、例年同時期と比べて多い状況が続いています。

RSウイルス感染症は、RSウイルスによって起きる「かぜ」の一つです。症状は発熱・鼻汁などの鼻かぜのような軽い症状から重症の気管支炎や肺炎など様々ですが、年齢が低いほど重症化しやすいため、注意が必要です。

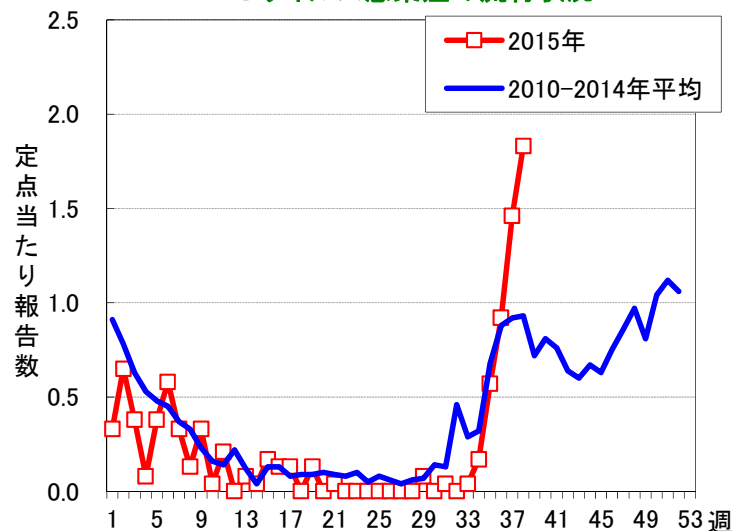
2. インフルエンザ

市内の定点医療機関から、前週は10人(定点当たり0.27人)、今週は6人(定点当たり0.16人)の報告がありました(迅速診断キット:すべてA型陽性)。

また、広島市衛生研究所の検査では、インフルエンザの患者から、今シーズン初めてインフルエンザウイルスA香港(AH3)型が検出されています。

患者の報告が例年より早くなっていますので、流行前の予防接種、手洗い・うがいの励行、咳エチケットなど、インフルエンザ対策を心がけましょう。

RSウイルス感染症の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	6	0.16	-		小児科	流行性耳下腺炎	28	1.17	0.54	
小児科	咽頭結膜熱	2	0.08	0.27		小児科	RSウイルス感染症	44	1.83	0.93	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	1.92	0.58		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	79	3.29	2.63		眼科	流行性角結膜炎	13	1.63	0.93	
	水痘	11	0.46	0.66		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	144	6.00	0.95			無菌性髄膜炎	-	-	0.20	
	伝染性紅斑	19	0.79	0.06			マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.17	
	突発性発しん	13	0.54	0.36			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	2	0.08	0.07			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	17	0.71	0.43							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	112	女性(20歳代)・推定感染地域: 国外・1人、女性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	17	男性(70歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第34週 第35週 第36週 第37週 第38週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺炎	(ロタウ イルス) 感染性 胃腸炎
			11	24	74	3	100	12	8	1	36	54	4	16	1	6	1	2	1	1	1
定点 当 たり	広島市	第34週	0.46	1.00	3.08	0.13	4.17	0.50	0.33	0.04	1.50	2.25	0.17	2.29	0.14	0.86	0.14	0.29	0.14	0.02	0.01
		第35週	0.35	1.26	4.17	0.22	4.96	0.26	0.52	0.04	1.52	1.48	0.57	1.75	0.14	0.29	0.14	0.29	0.14	0.02	0.01
		第36週	0.17	1.54	3.08	0.38	5.04	0.25	0.54	0.04	0.67	1.92	0.92	1.38	0.14	0.14	0.14	0.29	0.14	0.02	0.01
		第37週	0.54	1.96	3.08	0.25	7.33	0.29	0.42	0.04	1.00	1.67	1.46	1.88	0.14	0.29	0.14	0.29	0.14	0.02	0.01
		第38週	0.08	1.92	3.29	0.46	6.00	0.79	0.54	0.08	0.71	1.17	1.83	1.63	0.14	0.29	0.14	0.29	0.14	0.02	0.01
全国	全国	第36週	0.06	1.45	3.40	0.24	5.10	0.58	0.60	0.02	1.20	0.48	0.66	1.08	0.01	0.08	0.08	0.50	0.02	0.01	0.01
		第37週	0.34	1.60	3.32	0.24	4.99	0.52	0.57	0.02	1.02	0.52	0.84	1.08	0.01	0.07	0.07	0.47	0.01	0.01	0.01

■新たに判明した病原体検出状況

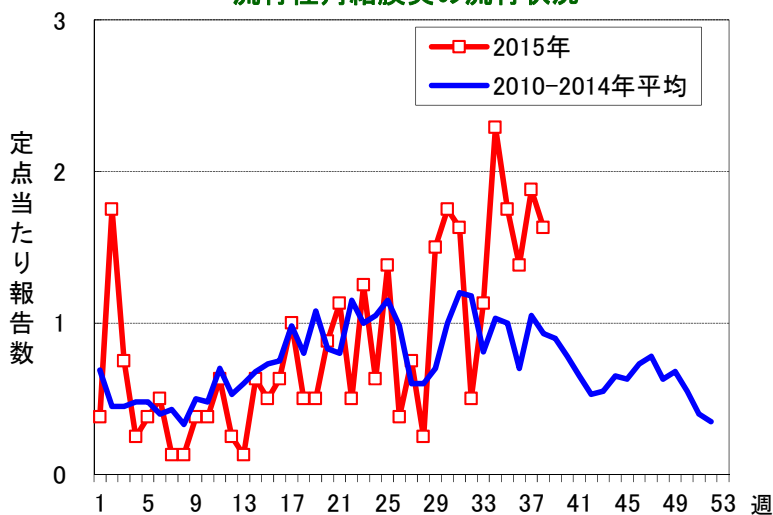
(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(40.5) インフルエンザ様症状	3	女	2015/09/11	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
感染性胃腸炎	発熱(38.0) 嘔吐 腹痛	3	男	2015/07/21	糞便	エコーウイルス18型
手足口病	発熱(36.9) 水疱	29	女	2015/08/13	咽頭拭い液 糞便 陰部擦過物	コクサッキーウイルスA6型
細菌性髄膜炎	発熱(38.5) その他	0	男	2015/07/20	髄液	コクサッキーウイルスB4型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における流行性角結膜炎の流行状況

流行性角結膜炎の流行状況



定点当たり1.63人の報告があり、例年同時期と比べて多くなっています。

流行性角結膜炎はアデノウイルス(主に8型、19型、37型などのD群)を原因とする急性の結膜炎です。8月ごろを中心とした夏季に多くなる傾向にあります。年間を通して発生する感染症です。

その感染力は強く、家庭内や職場などでの集団感染を引き起こすことがありますので、注意が必要です。

感染経路は主に目を拭いた手やタオルからの接触感染ですので、手洗いをきちんと行い、タオルの共用を避けることが大切です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2015年第38週(9月14日～9月20日)